活動支援(ホップ)部門採択事業報告





事 業 名	「ホタル祭り」にお琴で唄おう
実施団体名	もえの丘で「ホタルを育てる会」
事業の目的	市民の皆様、特に学童を伴う親子が対象。多くの家族に共通の思い出となる
	経験をしてもらい、後々話題となれば家庭円満の一助となる。
補助金額	44,000 円
事業の概略	6月10日(土) 18:00~21:00 頃まで、もえの丘のふる里広場で、特
	に学童を伴う親子でホタルの放流と、お琴の演奏で唄い、おみやげとして綿
	菓子と先着者にホタルが入ったカップを渡す。
事業の 効果・成果	一緒に飼育してきた北小の学童達と一緒に、幻想的な光の放物線を描きなが
	ら飛ぶホタルを観賞、普段味わえない、視覚と聴覚により、印象深い思い出
	作りが出来た。
実施しての	放流用にお渡ししたホタルが放流されず、持ち帰られた事
問題点	・綿菓子の製造が間に合わず長い待ちの列が出来た事
課題• 今後	・ホタルの放流だけでなく、展示スペースをもうけ成虫、産卵用ケース、幼
の展望	虫→サナギになる上陸漕を展示。
審查員評価	問題点を解決するアイデアを実施していること。他団体との協働作業は良
	い。小学校との協働作業によって成し得たということが素晴らしい。
	ホタルのいる環境づくりに係わってもらえるような呼びかけや工夫。会員募
	集チラシ、アンケート実施、活動日案内、PTA への呼びかけ、もう1回く
アドバイ	らい「ホタルのための川づくり活動日」を参加した親子に継続して行う。ホ
ス・期待す	タル祭りに関した俳句を募集してより一層愛着を感じてもらう。事前学習会
る点	開催、ボラスタッフの活用(中学生等に依頼)。実質的なホタル観賞会でい
	いのではないか。継続のための仕組みが課題。メディアを使ってアピールす
	ることも有効。